

市内3か所で宅地造成工事を 行っています。

詳しいお問い合わせは

都市計画課 街路担当 まで

岡谷市では、人口増対策の一環として、湖畔四丁目、南宮二丁目、川岸東五丁目の3か所で、宅地造成工事を
行っています。

湖畔四丁目宅地造成地は、目前には広大な岡谷湖畔公園が広がり、諏訪湖とハケ岳を望み、近くには市民総合
体育館、温泉スタンドなどがあります。

南宮二丁目宅地造成地は、桜の美しい横河川沿いの閑静な住宅地で、近くにはロマネット、市民総合体育館な
どがあります。

川岸東五丁目宅地造成地は、平均約116坪の区画で、広い敷地を生きし豊かな自然環境の中で家庭菜園など楽
しめます。いずれも平成15年2月に公募、3月に分譲予定です。

①湖畔四丁目宅地造成地

《岡谷湖畔公園隣接》

予定分譲区画数：6区画 平均面積：約62坪

通学区：田中小学校・岡谷南部中学校



②南宮二丁目宅地造成地

《横河川のほとりに広がる閑静な住宅地》

予定分譲区画数：17区画 平均面積：約60坪

通学区：田中小学校・岡谷南部中学校

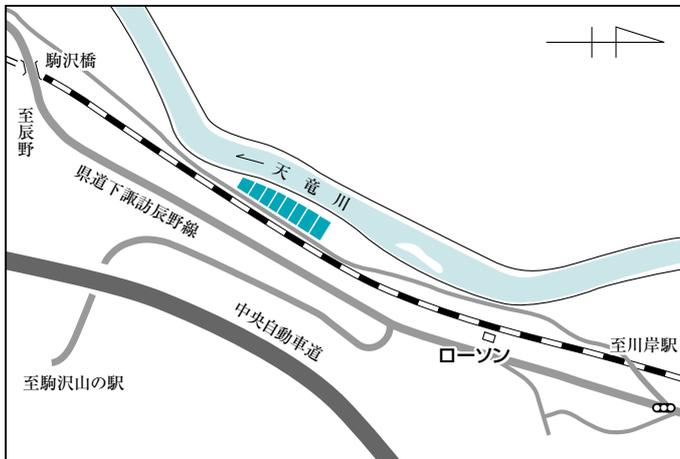


③川岸東五丁目宅地造成地

《天竜川畔の広い敷地》

予定分譲区画数：8区画 平均面積：約116坪

通学区：川岸小学校、岡谷西部中学校



「市税滞納整理強化月間」 市税・国保税を未納の方は お早めに納付を!

みなさんに負担していただいている市税は、日常生活に身近な道路、上下水道、公園など公共施設や、教育、福祉等の公共サービスを提供し、安全で豊かな生活を維持し確保するための貴重な財源です。

この機会に、未納になっている市税や国保税がないかも一度ご確認いただき、もし未納がありましたら早めに納めてください。

納め忘れの税金がある方には、

文書、電話などで納付をお願いしています。納税に向けて努力する誠意が認められない方には、差

押えを行うなど厳正な姿勢で滞納処分に臨みます。

なお、病気や営業不振などの事情により一度に納められない方は、早めにご相談にお越しくください。

■夜間窓口

12月2日(月)～12月27日(金)

午後6時～9時(平日のみ)

■休日窓口(31日を除く)

12月の土・日・祝日

午前8時30分～午後5時15分

ご利用ください、口座振替!

口座振替は、納め忘れを防ぐ便利な手段です。納期限に、ご指定の預金口座から自動的に振替します。本人名義の口座でなくてもできます。手続きは、預金通帳、通帳印を持って、税務課、各支所、金融機関の窓口においでください。

■手続きのできる金融機関

八十二銀行、三井住友銀行、長野銀行
諏訪信用金庫、長野県信用組合、諏訪湖農協
長野県労働金庫

▷申込みの翌月末の納期限分から振替をします

おとうっかり 残高不足のときも大丈夫

約15日後に再振替をします。再振替のお知らせが届いたら、預金残高を確認のうえ、再振替日の前日までに口座へご入金ください。

差押え電話加入権を公売

市税等の滞納により差押えた電話加入権を公売します。

日時 12月19日(木)
午後1時30分

場所 市役所602会議室
持ち物 印鑑、買受代金

●公売予定日までに滞納中の市税等が納付されたときは、公売を中止します。

※詳しくは、税務課収納担当(内線1135)まで。

固定資産税の申告を お忘れなく!

税務課資産税担当
内線 1129

固定資産税は、毎年1月1日の時点で固定資産を所有している方にお願いする税です。

■次のような方は、

平成15年1月31日(金)までにお届けください。

▽住宅用家屋の新築や増築、取り壊し、または敷地の拡張などで、住宅用土地の利用方法が変更になった場合

▽未登記の建物を取り壊したり、他の人に譲った場合

▽納税通知書を受け取る方が亡くなり、相続登記が済んでいない場合は相続人代表者を指定していただくことになります。相続

人の方は、代表者を選任してお届けください。(ご連絡いただければ、届出書をお送りします)

▽償却資産をお持ちの方

会社や個人で事業をしている方で、事業用の機械や備品等をお持ちの方は、毎年1月1日現在の状況を申告していただくことになっていきます。

登記手続きを忘れず!

すでに土地や建物を譲り渡したり、建物を取り壊しているのに、まだ登記手続きが済んでいない場合は、来年度も前所有者の方に税金をお願いすることになります。年内に移転登記や滅失登記の手続きをしてください。

税務課 インフォメーション

今月の税金の納期

▷固定資産税第3期

▷国民健康保険税第6期

納期限...12月25日(水)

より安全に水道水を 利用するために

水道水を供給するために水道本管から宅内に引き込まれている水道管を「給水管」といい、その材質には、ステンレス、塩化ビニル、鉛などがあります。

給水管に鉛管が使われている場合、水道水が管の中で長時間滞留しますと、鉛がごく微量ですが溶け出すことがあります。通常使用している状態では問題ありませんが、朝一番の水や旅行などではしばらく使用しなかったときには、念のためバケツ一杯分程度を洗濯や植木などの水まきなど、飲み水以外に使用してください。

また、水道水に殺菌のために入っている塩素は、時間の経過とともに少なくなり殺菌効果が低下します。そのため、長時間使用しなかったときも同様にしてください。

岡谷市では、鉛製給水管は公共関連工事等に合わせ、ポリエチレン管に順次取り替えています。平成13年度末の取替率は、約34.2%に達しており、漏水を防止し良好な水質を保つため、今後も引き続き鉛管の取替えを行っていきます。

岡谷温泉の温泉分析結果をお知らせします

私たちにかけがえのないやすらぎと潤いを与える温泉。その温泉の泉質分類および成分の分析は、おおむね10年ごとの見直しが妥当とされています。

泉質：単純温泉（低張性弱アルカリ性高温泉）単純温泉とは、溶存物質が温泉1kg中に1,000mg以下のものをいいます

泉温：45.5℃ 知覚試験：淡黄色透明、微弱硫化水素味を有す

水素イオン濃度：pH8.1

陽イオン	ミリグラム	陰イオン	ミリグラム	非解離成分	ミリグラム
ナトリウムイオン	218.9	フッ素イオン	0.7	メタケイ酸	128.4
カリウムイオン	28.0	塩素イオン	136.4	メタホウ酸	2.8
マグネシウムイオン	1.3	臭素イオン	0.3	溶存ガス成分	ミリグラム
カルシウムイオン	13.3	硫化水素イオン	0.8	遊離二酸化炭素	3.4
鉄イオン	0.3	硫酸イオン	12.6	遊離硫化水素	0.1
		第二リン酸イオン	0.2	成分総計	964.8
		炭酸水素イオン	417.4	(温泉1kg中に含有する分量)	

◆今回の分析では大きな数値の変動はなく、泉質に変更はありませんでした。

(平成14年9月実施)

☆源湯のレジオネラ菌検査の結果、源泉、温泉スタンドとも検出されませんでした。ご安心ください。

本格的な冬はもうすぐ！ 水道の冬支度はお忘れなく

《水道の凍結》

気温が氷点下になると、地上にむき出しになっている水道管の水が凍り、管が破裂することがあります。早めに冬支度をして水道管を凍結から守りましょう。

【凍結を防ぐ！】

- ① 電熱帯を巻きつけ保温する
コンセントの差込みを忘れずに。
- ② 不凍栓で水抜きをする
設置場所の確認をしておきましょう。
- ③ 水洗トイレの不凍装置
便器内の水が凍結し、便器を損傷することがあります。説明書等で使用方法を確認しておきましょう。

【凍ったときの対応】

水道管、蛇口等へ「ぬるま湯をゆっくり」とかけてください。熱湯は管の破損や損傷の原因となります。ご注意ください。

【水道管の破裂】

まず止水栓をしめるか、破裂した箇所を布などをしっかり巻きつけ、すぐに工事してもらったお店もしくは「当番店」へご連絡ください。



◀女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク。夫やパートナーからの暴力、性犯罪、売買春、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー行為等の根絶を訴えている

「普段の優しい彼が本当の彼」と信じ込んでしまい、「私が悪い」と自分を責め、日常的にふるわれる暴力でつらいという感情がマヒ

暴力のサイクル（周期）

暴力にはサイクルがあるため、また、殴る蹴るといった身体的なものだけでなく、暴言、行動や金銭の制限、望まない性的行為なども「暴力」です。

DV（ドメスティック

バイオレンス）とは

昨年10月13日に「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」（DV防止法）が施行されてから約1年が経過しました。夫婦間であっても暴力は「犯罪」であることが法律上で明確にされ、配偶者間の暴力事件の検挙件数は増加傾向を示しています。

配偶者からの暴力は「犯罪」です

してしまいます。サイクルを重ねるにつれ暴力の度合いは激しくなります。

開放期（ハネムーン期）
加害者…優しくしたり、プレゼントをあげたり、絶対もう暴力はふるわないと約束する
被害者…パートナーが変わるのではと希望を持ち、信じたいと思う

爆発期（暴力が起こる）
加害者…重度の外傷を負うような暴力をふるう場合もある
被害者…恐怖を感じ、無力感を持つ。パートナーに従順になり、責められることを受け入れる

緊張形成期（張りつめた期間）
加害者…言葉が荒くなり、軽い殴打、平手打ちなどの暴力をふるう
被害者…パートナーの爆発を予感し、暴力は自分のせいだと考え理由づけようとする

DV（ドメスティックバイオレンス）講演会

日時 12月20日（金） 午後2時～3時30分

場所 婦人の家（入場無料）

演題 「他人事だと思わないで」

～女性と子どもの安全をおびやかすDV～

講師 フリージャーナリスト 梶山 寿子 氏

《講師略歴》1987年 神戸大学文学部卒業。

テレビ局勤務を経て渡米。ニューヨーク大学大学院で学ぶかたわら、読売新聞米国現地版記者として勤務。93年フリーとなる。早くからDV問題に関心を持ち、日米で取材、執筆活動を続ける。

主な著書…「女を殴る男たち DVは犯罪である」「家族が壊れてゆく DV・最も身近な犯罪」「子どもをいじめるな」

相談窓口

岡谷市では、保健福祉総合相談室で相談を受けています。
【毎週月～金 午前10時～午後4時 ☎23-4811（内線1268）】
県では、男女共同参画センター（市内長地権現町）で相談を受けています。【毎週火～日 午前9時～午後9時（日曜は午後5時まで）☎22-5781】
◆プライバシーは厳守されます。一人で悩まずお気軽にご相談ください。

配偶者間の暴力事件の検挙件数が増加

警察庁の統計によると、今年1月～6月の夫から妻（内縁関係を含む）に対する傷害の検挙件数は563件で、前年同期に比べ85件（17.8%）増加しています。また、離婚調停中の夫が妻の両親や子どもを殺害した事件や、夫が妻を殺害した上で自殺した事件など、社会的反響が大きい凶悪事件も複数発生し、配偶者からの暴力

私たちができること

は命にかかわる重大な問題です。DVについておおかたの人はまだまだ他人事と思っています。配偶者暴力は被害者一人では解決が難しい問題と考えられています。暴力が家庭内で行われ、被害者も外部の第三者に相談することをためらうケースが多いためです。暴力を受けている人の存在に気づいた場合は、相談機関を紹介するのが賢明です。

【問合せ】…市生涯学習課 男女共同参画担当 ☎23-4811（内線1459）